

# マリンピア日本海の取り組み

同施設では、海や川の生き物についての調査や研究などを行っています。

## 海岸清掃

月に1度、施設周辺の清掃を行っています。

## 漂着生物の調査

新潟市近隣の海岸に漂着した生き物の部位の計測や周辺の環境調査、個体の回収などを行っています。

## 水中探査機による調査

友好提携する水族館「アクアマリンふくしま」と協力し、深海にすむ生き物の生態や生息環境を遠隔操作の水中探査機で調査しています。

## 施設内での生態調査

さまざまな生き物を飼育しながら、その生態や繁殖について調査・研究しています。



同施設で国内初展示しているコシハセ

夏休みは

## マリンピア日本海に行こう

同施設では、海や川にすむ生き物約600種3万点を飼育・展示しています。

開館時間 9時～17時

## 企画展示「クマノミ」



日本近海に生息するクマノミの生態や性転換の仕組み、イソギンチャクとの共生などについて紹介しています。

日11月27日(日)まで

## 野外観察会「貝の標本作り」



日8月17日(水) 8時半～12時 対小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

定20人 料500円 申8月2日火曜(必着)までに、はがきに「貝」、代表者の郵便番号・住所・電話番号、参加者全員の氏名・年齢を記載し、〒951-8555(住所不要)、同施設へ ※応募多数の場合抽選。当選者のみ8月4日に案内を発送

# 日本海を守るために

日本海の生き物のことを知って、海を守るために自分ができることを考えてみませんか。



5月下旬に村上市に漂着したクジラ類を確認している様子

## 市民が行う海岸清掃



スマイルストーリー 一般社団法人 Smile Story ともえ 副理事 高橋 智恵さん

地元の五十嵐浜(西区)をきれいにしたいと思い、2年前から家族や友人と毎月第2土曜に海岸清掃を始めました。徐々に口コミやSNSなどでつながりが生まれ、今では同じ海で釣りやサーフィンをしている人や企業、市外の人なども参加してくれるようになりました。

清掃をしていると、たくさんの生活ごみが川から流れ着いていて驚きます。一度きれいにしても、翌月にはまたたくさんのごみがあります。きれいな海を守っていくためには、漂着物を回収するだけでなく、街からごみを出さないように一人一人が意識することが大切だと思います。

最近では清掃前にビーチヨガの体験会を開くなど、参加者の皆さんと楽しみながら活動しています。子どもたちにきれいな海を残すため、これからも海岸清掃を続けていきたいです。



## 海を守るためにできること

できることから行動に移しましょう。

- 海や川の水を汚さないようにする  
こんな行動はNG バーベキューで余った油や飲み物を海に流した
- 外で出たごみは家に持ち帰るか、決められた場所で適切に処分する  
こんな行動はNG 公園のごみ箱がいっぱいだったので横にごみを置いた
- まちなかでごみを見つけたら拾う
- 地域で清掃イベントを行う、参加する

## ボランティア清掃を支援しています

清掃で集めたごみの収集やごみトングの貸し出し、活動にかかった費用の一部を補助しています。清掃を予定している人は、実施前に区役所区民生活課(中央区は窓口サービス課)に相談してください。

固廃棄物対策課 ☎025-226-1405